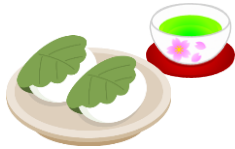




# 普及センター

# むりあか



第207号 令和5年 月 日発行  
盛岡農業改良普及センター  
盛岡市内丸1 1-1 盛岡地区合同庁舎4階  
TEL 019-629-6726 FAX 019-629-6739

## 着任のごあいさつ ～盛岡地域の農業を次代へ～

盛岡農業改良普及センター所長 加藤 満康

春風が奥羽山脈や北上山地の山々から里に吹いています。春作業のさなか皆様には、今年度も安全で健康に暮らせること、そして穏やかな天気にも恵まれることをお祈りしています。

さて、コロナ禍に物価高が加わり厳しい経営が続いています。このなか皆様は、日々為すべき努力を続けているところと存じ、当センターでも関係者と力を合わせて出来る限りの支援を続けて参りますので、引き続き御相談ください。

さて畜産経営が特に厳しいですが、危機をさかのぼれば、石油ショック（S48、S53）、牛肉輸入自由化（H3）、BSE（H13）、大震災と放射能（H23）、そして今般のコロナに物価高と間隔をおいて発生し、飼料の高騰、生乳減産、牛価格の下落、粗飼料の給与自粛など厳しい事態に見舞われました。その度に先が見えぬ不安をかかえながら、黙々と為すべき努力を続けて危機を乗り越えてきたものと存じています。

またこの30年間にわたる経営の変化を見ると、酪農では、飼養規模が15頭から50頭、生産性は、乳牛の乳量が6,200kgから8,600kgに向上しています。このように、毎日の忙しさや環境対策に苦勞しながらも、収益性を高めるために生産構造や技術を変革したことが、危機を乗り越える力の源になっており、このことは農業全般に通じます。

厳しい事態のなか皆様には、前述したように先達に倣って、改めて生産基盤や技術と支援システムなど内外の資源を生かした経営の組み立てを洗い直ししながら、新たな技術を取り入れて変革していく気持ちを持ち続けてもらえればと存じます。また何よりも、目標を見失うような時があれば、一息ついて目標を描き直し、そこに向かって歩み続けられるよう願っています。そして、為すべき努力を続けていくうちに、時代の変化と経営の変革とが相まって、より良い道が開けることを願うばかりです。

普及センターでは、刻々と変わる情勢に対しいつでも何が出来るか考えながら、「県民計画」や「普及指導計画」に即して、皆様の目標が叶うよう支援を続けていきます。今職場は、春の人事異動による転入6名と新採用1名を含む23人体制で始動しており、赴任してきた職員には、早く地域と人を知って活躍して欲しいと期待しています。本年度も私たちは、皆様と共に一步一步前に進んでいく所存ですので、職員一同よろしくお願ひします。

結びに、皆様と関係者が手を共に携えて困難を乗り越え、盛岡地域の農業が新しい姿へと変わりながら、次代へ受け継がれていくことを祈念します。

# 盛岡農業改良普及センター 普及活動計画の紹介

普及センターでは、4年ごとに見直した普及活動計画をもとに業務を行っています。今年度は丁度、新しくなった普及活動計画の元年にあたり、令和8年度まで下記の内容で活動してまいります。

## 【重点推進事項（4年間の活動目標）】

### I 次世代の地域農業を担う経営体の育成

- 1 地域の担い手となる経営体の育成
- 2 次世代の担い手の確保・育成
- 3 活躍する女性農業者の育成

### II 生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり

- 1 需要者等のニーズに対応した作物の産地形成
- 2 野菜産地を担う経営体の育成と産地の持続的発展
- 3 需要ニーズに応える花き産地の形成
- 4 持続的な果樹産地の形成
- 5 安定的な畜産経営体の育成

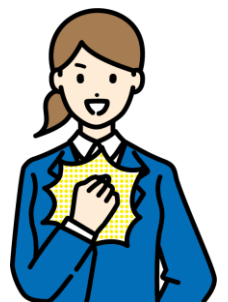


## 春の農作業安全月間です！

春の農繁期を迎えます。農作業事故を防ぎ安全な作業をお願いします。

期間：令和5年4月15日(土)～6月15日(木)

令和5年度農作業安全スローガン  
「農作業 慣れと油断が 事故のもと」



# 盛岡農業改良普及センター組織体制

## ～令和5年度の紹介～

大規模化や担い手不足、技術の高度化などの課題解決に向けて、活動対象者を明確化し、経営体の所得向上や産地づくり、担い手育成などを進めるために、3課体制のもと支援を行います。

かとう みちやす  
所長 加藤 満康

代表電話  
629 - 6725

### 課長

経営指導課：中森 忠義（経営体育成、畜産振興、GAP）  
産地育成課：千葉 克彦（野菜・果樹・花き・作物振興）  
地域指導課：長崎 優子（就農・起業支援）

### 経営指導課 電話：629-6733

○大規模経営の高度化や所得向上に向けた支援を行います。

企業的経営及び家族経営：櫻田 弘光 集落営農・法人経営体：佐々木 利枝  
畜産経営・畜産振興：佐々木 正俊、舘 結香  
施設園芸経営：島田 真璃奈、山崎 穂



### 産地育成課 電話：629-6730, 6732

○農協生産部会等の生産者組織支援を通して強い産地づくりを目指します。

作物振興：臼井 智彦、村岡 希  
野菜振興：高橋 智宏、五十嵐 廉  
果樹振興：大野 浩、田口 礼人  
花き振興：鈴木 翔



### 地域指導課 電話：629-6727、6729

○農村地域指導や新規就農者の確保・育成を目指します。

認定農業者・岩手県農業農村指導士組織活動：中野 央子  
新規就農・起業支援・青年組織活動：佐藤 嘉彦、川嶋 美紀  
女性組織・家族経営協定・農村起業：小田島 芽里、産直：今井 裕之



# 転入者の紹介

## 所長

かとう みちやす  
**加藤 満康**



○前任地：宮古農業改良普及センター

出身は岩泉町で、趣味はジョギングです。約30年前は盛岡普及センター葛巻駐在勤務で、その前が盛岡振興局農政部でして、その時以来の盛岡合庁勤務です。「地域と共にあり、信頼関係がもとになって、お役に立てる普及センター」でありたいと願っています。

## 上席農業普及員

さとう よしひこ  
**佐藤 嘉彦**



(担当:就農・起業)

○前任地：一関農村整備センター

30年振り2回目の勤務となります。昔お世話になった農業者さんのお子様、場合によってはお孫さんが活躍している時代かもしれません。新規就農関係全般を担当します。よろしくお願いいたします。

## 主査農業普及員

うすい ともひこ  
**臼井 智彦**



(担当:作物)

○前任地：岩手県農業研究センター

盛岡農業改良普及センターは初めての勤務となります。「作物」を担当します。地域の皆様のお役に立てるよう務めてまいります。よろしくお願いいたします。

## 主任農業普及員

すずき しょう  
**鈴木 翔**



(担当:花き)

○前任地：農産園芸課

盛岡農業改良普及センターは、初勤務となります。「花き」を担当いたします。現場で地域の状況等を把握しながら、皆さまと一緒に、花き振興や課題解決に取り組みたいと考えております。よろしくお願いいたします。

## 農業普及員

おだしま めり  
**小田島 芽里**



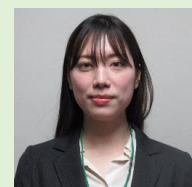
(担当:女性農業者)

○前任地：岩手県農業研究センター

女性組織活動の支援や家族経営協定や食の匠の関係を担当します。初めての業務で不慣れな部分が多いですが、少しでもお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 農業普及員

かわしま みのり  
**川嶋 美紀**



(担当:青年組織活動)

○前任地：久慈農業改良普及センター

認定新規就農者関係、青年組織活動関係の担当になります。初めての業務内容となりますが、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします！

## 技師

やまざき みのり  
**山崎 穂**



(担当:野菜)

○新採用

新採用として配属になりました。野菜を担当いたします。まだまだ未熟ですが皆様のお役に立てるように精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします！

